

ひきこもり支援者向け研修

第3回 ひきこもり概論

家族支援 講義編・実践編

オンライン
開催

ひきこもりの状態にあるご本人やそのご家族を支える人材を育成する研修を下記のとおり開催いたします。

対象者

都内に活動拠点があり、ひきこもりの状態にあるご本人やそのご家族を支援する団体や行政機関等の支援者の方、今後支援をする予定の方

研修内容

① 第3回 ひきこもり概論

日時：令和5年9月5日(火) 午後1時30分～午後3時30分

講師：鳥取県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊氏

内容：●ひきこもりの基礎理解

●ひきこもり支援の基本

※「第1回・第2回ひきこもり概論」(7月5日、7月14日開催)受講者は受講対象外です。



原田 豊氏

② 家族支援

① 講義編

日時：令和5年9月19日(火) 午後1時30分～午後3時30分

講師：明治学院大学 社会学部 社会福祉学科 准教授 関水 徹平氏

内容：●家族が問題を抱え込まざるを得ない構造的背景

●本人・家族の視点に立った支援とは



関水 徹平氏

② 実践編 ※講義編を受けた方が対象※

日時：令和5年9月28日(木) 午後1時30分～午後5時30分

講師：東京学芸大学 教育心理学講座 准教授 福井 里江氏

内容：●家族の心情の理解と支援

【演習】①ひきこもりをめぐる困難を抱えた家族の理解と対応

②多世代にわたる複合的な困難を抱えた家族の理解と対応

●質疑応答



福井 里江氏

※講義内容は変更になることがあります。

受講者数

『第3回 ひきこもり概論』60人程度、『家族支援(講義編)』40人程度、『家族支援(実践編)』20人程度。先着順のため、定員に達し次第締切といたします。結果は全員に通知します。

実施方法

オンライン研修 (Zoomで開催します)

受講料

無料

主催

東京都 本事業は東京都から(公財)東京都福祉保健財団が受託しています。

申込方法

当財団ホームページ下記URLから申込フォームに必要事項(氏名・所属名・電話番号・メールアドレス等)をご登録ください。研修詳細は裏面をご覧ください。(URL: <https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/>)

講師紹介

① 第3回 ひきこもり概論

鳥取県立精神保健福祉センター 所長 ^{はらだ ゆたか} 原田 豊 氏

1991年10月より鳥取県立精神保健福祉センター所長。2018年4月より鳥取県福祉保健部理事監（同センター所長兼務）。医学博士。精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医。全国精神保健福祉センター長会副会長。著書「支援者・家族のためのひきこもり相談支援実践ガイドブック～8050問題、発達障害、ゲーム依存、地域包括、多様化するひきこもり支援～」(福村出版、2020年) など。

② 家族支援

① 講義編

明治学院大学 社会学部 社会福祉学科 准教授 ^{せきみず てっぺい} 関水 徹平 氏

神奈川県出身。専門は福祉社会学・知識社会学・ひきこもり研究。博士（文学）。早稲田大学文学学術院助手、立正大学社会福祉学部准教授を経て、2023年より現職。著書に『ひきこもりと家族の社会学』（共著、世界思想社、2019年）、『「ひきこもり」経験の社会学』（左右社、2016年）など。

② 実践編

東京学芸大学 教育心理学講座 准教授 ^{ふくい さとえ} 福井 里江 氏

公認心理師、臨床心理士、博士（保健学）
ひきこもりをめぐる家族支援の実践やスーパーバイズに長年取り組み、国や自治体における、ひきこもり支援関連の委員会、講演会、研修会にも多数関わっている。2021年度より、東京都ひきこもりに係る支援協議会委員。

受講者の声（令和4年度アンケートより）

ひきこもり概論

●具体的な事例や経過ごとの必要な支援、知っておいた方がよいことがわかって、今後活用できそうな内容が多かったです。（社協職員）

家族支援（講義編）

●実際にご家族からの相談を受けることが多いが、手探りで支援を行っていたので、本研修を通じて、何を重視して家族支援にあたれば良いのかを学ぶことができ、大変参考になりました。正解はないものと思いますが、学んだことを踏まえて実践にあたりたいと思います。（社協職員）

家族支援（実践編）

●家族や本人の心情をあらためてよく知ることができました。またその方たちへの接し方、言葉かけなど具体的な支援を学ぶことができ大変有難かったです。（区市町村職員）

申込にあたっての注意事項

- ①受講にあたっては、Zoomの視聴環境の確保が必要です。詳細は当財団ホームページをご覧ください。受講料は無料ですが、視聴環境確保のための経費（受講端末・インターネット通信料等）はご負担ください。本研修ではビデオをオンにして受講していただきます。受講者の画像・氏名が共有されることを了承の上、お申込みください。
- ②家族支援の実践編（9月28日開催）は、先に講義編（9月19日開催）を受講した方が対象です。
- ③申込には、受講者ごとに個別のメールアドレスをご登録ください。メールアドレスで個人の識別を行います。同一の研修に同一のメールアドレスで複数の申込があった場合、情報が上書きされ、正常な受付ができませんのでご注意ください。申込から1週間が経過しても受講決定メールが届かない場合は、恐れ入りますが事務局へご連絡ください。
- ④これまでに本研修を受講した方は原則として受講できません。但し、受講枠に余裕があれば受講できる場合があります。希望する方は事前に事務局までお問い合わせください。
- ⑤申込時にご登録いただいた個人情報については、当財団個人情報の保護に関する要綱に基づき適正管理を行い、当該研修業務以外の目的で利用することはありません。
- ⑥講義編を研修当日に受講できなかった受講者は、後日、オンデマンド（録画映像）で受講することができます。あらかじめオンデマンド受講を希望する場合は、その旨、申込時にお申し出ください。実践編のオンデマンド受講はございません。

問合せ先



公益財団法人 **東京都福祉保健財団**

人材養成部福祉人材養成室 ひきこもり支援研修担当



〒163-0719 東京都新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル19階
Tel 03-6302-0319 e-mail : hikikomori@fukushizaidan.jp
URL : <https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/>

東京都福祉保健財団
ひきこもり